

柏原地区自治連合会

柏原地区では、今年の7月に当自治連合会を中心に20の地域団体が結集して柏原地区地域防犯ネットワークを設立しました。「地域の安全は地域で守る」を合言葉に、地域が一丸となった防犯活動に取り組んでいます。

特に夏休み期間中は、自治会をはじめ、小・中学校やPTAが連携を図りながら集中的に防犯パトロールを行いました。

この活動は、犯罪の防止に役立つことはもとより、このネットワークに参加することで、「一人ひとりが地域に関心を持つこと」として「活動を通して新たなコミュニケーションが生まれること」が期待されています。



そろいのパトロール用ベストを着て地域を巡回

わかるかな？ 今月の写真クイズ

写真は、今月の広報さやまに掲載してある写真の一部を拡大したものです。何ページの何の写真でしょうか？

解答をお寄せいただいた正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課宛お送りください。
締切り10月31日(当日消印有効)

9月10日号の答え

10ページの人・まち・写真館で根堀(広瀬)に咲いた「古代蓮」の写真でした。



表紙の写真

9月18日、御狩場小学校で運動会が行われ、元気な児童が優勝を目指して団結し、各競技に取り組みました。100m走などのおなじみの競技のほか、棒引きでは応援席も巻き込んで、白熱した戦いが展開されました。また当日は、市内の小学校14校でも同時に運動会が行われ、子ども達の歓声があふれていました。

池原 昭治

さやまの会本

第113話



おじいさんとキツネ

むかしは、狭山の林や里にもキツネが出没して、人を化かしておったそうです。

むかし、柏原下宿^{したく}辺りに住む気の強いおじいさんが、智光山あたりの雑木林へキノコを探りに行きました。そのころは深い林で、それはそれは、おっかなかつたと…。

そんな訳で気味悪がつて人もあんまり、その林には近づ

かなかつたそうです。

でも、気の強いおじいさんは平気です。

「このキノコはぜーんぶおいらのものだべ」と欲張って、ごんごん林の奥へ入って行つて、キノコがカゴいっぱいになったころには、すっかり陽も傾いていました。さすがのおじいさんも心細くなり、帰りを急ぎました。

ところが、歩けども歩けども、林から抜け出せません。月

もすっかり、頭の上です。

疲れ果てたおじいさんは林の中にへたりこんでしまいました。

やがて朝になり、驚きましな。なんと、自分の家の裏にある林の中をさまよい歩いていたのでした。

これは、林に住むキツネの仕業だったそうです。その後、おじいさんは一人歩きしなくなったそうです。

